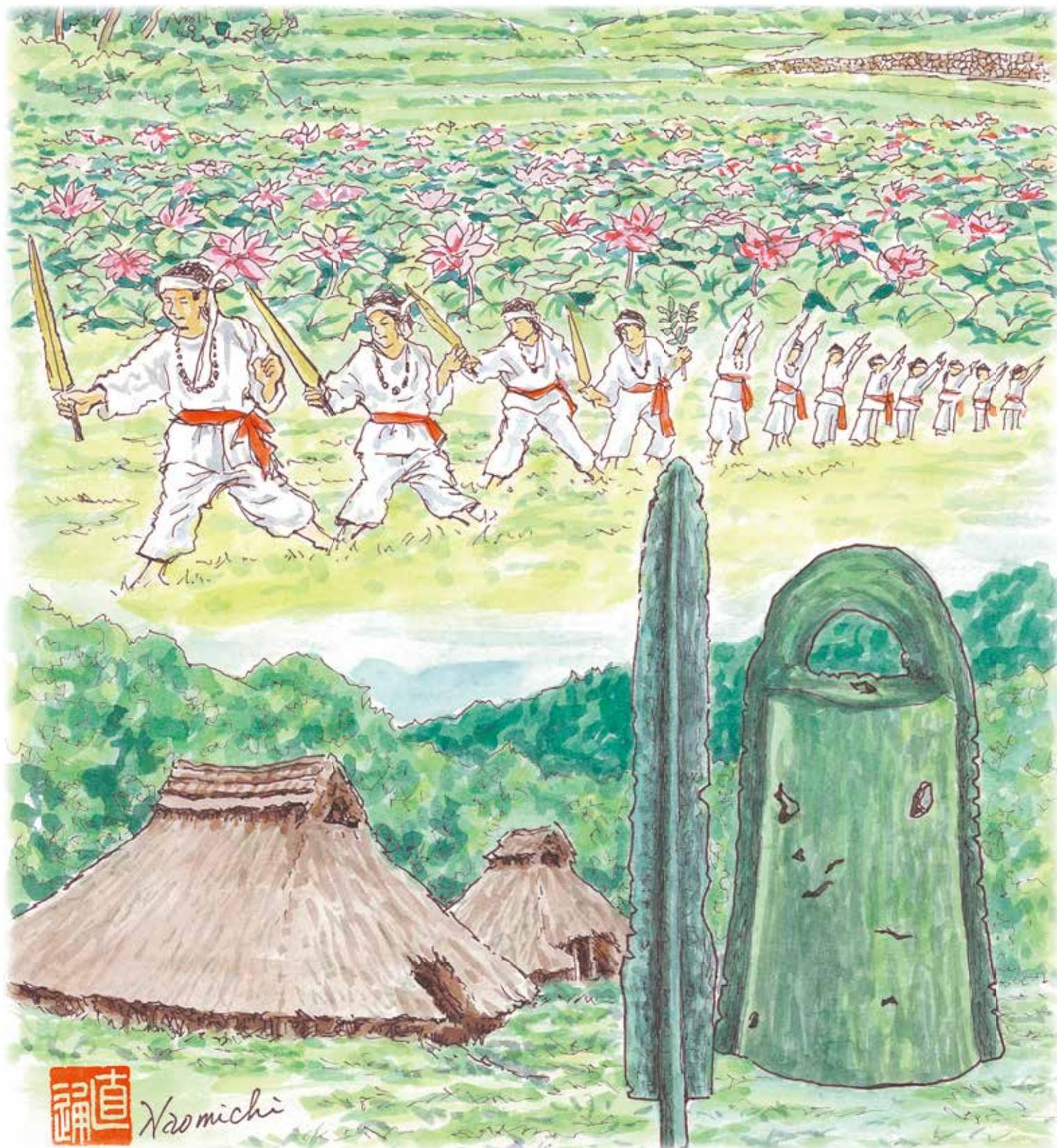


2017

# JAしまねびより 10

October Vol.19

特集 島根のいいもの再発見!! 「ハトムギ」 斐川地区本部



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー！



東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【ハトムギ】

10月は、斐川地区本部。出雲縁結び空港にほど近い、斐川町沖洲で、ハトムギを生産している農事組合法人おきすの、組合長 森脇康博さんにお話をお伺いしてきました。



### いつからハトムギを生産されていますか？

一番最初は昭和50年代の土地改良が開始された頃、客土地帯に何か良いものはないかと模索して、ハトムギを2年間栽培したことがあります。ただ、当時の品種は2m30cm位の背丈になり、風が吹くと倒伏や脱粒しやすく、またパインダーの刈り取りによる脱粒も多かった上、台風などの災害も重なり、思うように収穫量がなく、断念した経緯があります。その後、消費者の健康志向が高まる時代背景の中、ハトムギは国内の産地が少なく輸入に依存していることや、斐川町では麦・大豆を生産していたので、既存の機械で栽培できること、ハトムギ



の品種改良も進んだことなどから、平成18年に試験栽培を改めて開始し、JA斐川町ハトムギ部会(当時)を立ち上げ、現在に至ります。私の組合では現在、21ヘクタールで年間40トン余り生産しています。

### ハトムギはどのようなようにして栽培するのですか？

ハトムギは麦と名前が付いていますが、正確にはイネ科の作物です。種を播(ま)き120日前後で収穫時期を迎えます。5月下旬から6月中旬頃に種を播き、9月下旬から10月中旬頃に収穫のピークを迎えます。種を播いて1ヶ月位、本葉が5枚出るまでは畑地状態で管理、それ以降は水分が不足しないよう管理が





必要です。現在は大型の汎用コンバインを導入しているのですが、非常に効率よく収穫できるようになっています。

斐川町では単作している地域もありますが、当組合では水稲、大麦、ハトムギの2年間で3作ローテーションを行っています。

**栽培する上で、大変な点とや注意している点などありますか？**

水管理は実の付きに直結するので、水分が不足しないよう、気をつかって管理しています。麦や大豆等に比べ湿害の心配はないのですが、白葉枯病や茎が甘いため、蛾などの害虫も付く可能性があります。

す。また、ハトムギには、麦や大豆に比べ使用できる農薬が限られているので、雑草や病害虫対策が課題です。また、病気や雑草の発生リスクが増し、収量も減ることから連作には向かず、毎年ほ場を変えする必要があります。現在の品種の背丈は、以前の品種よりも低くなりましたが、収穫期の台風等には倒伏や脱粒の危険性があり、細心の注意と管理を要します。

**ハトムギは作物として、魅力的ですか？**

国内の産地は少なく、自給率は5パーセント程度です。斐川町（島根）は、富山、栃木、岩手に続いて全国4位と、生産量では国内トップクラスにまでなりました。消費者の健康志向が高まっている近年、ハトムギは、東洋医学の漢方



での薬効が期待できる作物です。精白したハトムギはヨクイニンと呼ばれ、食用はじめ、漢方や化粧品等に広く利用されています。ニキビや肌荒れの改善効果が期待できることから「イボ取り名人」と言われるほどです。ハトムギは全量JAで乾燥調整し、加工メーカー等に出荷されるほか、JAオリジナル商品として販



売されています。ハトムギは無味無臭で加工しやすく、精白ハトムギや発芽ハトムギ茶、ハトムギチョコレートやハトムギ入りコーヒーなどたくさんの商品があります。

**今後の抱負や展望を聞かせてください。**

現在の面積で収量を増やし

年間60トン収穫するのが当面の目標です。ハトムギは取引先からの需要に供給が追いついておらず、価格は安定しています。組合の専従者は1名ですが、将来的には農地拡大と効率を高めるため、増やしたいです。ハトムギは将来性の高い作物なので、半分を単作でハトムギを生産し収量を3〜4割増加し、儲かる農業経営を確立していきたいです。



**ハトムギ  
一口メモ**

島根県の農業の雄、斐川町。農地集積率75パーセント、耕地利用率119パーセントで、水田耕作では全体の75パーセントが認定農業者の担い手という、全国でも先進的なモデル地域となっている。大麦や大豆と同じ機械を使って作業できるメリットや価格の安定性などから、栽培農家が増え、現在では年間130〜140tの生産量を誇る。斐川地区本部でもこれらを使った加工品の企画／販売を実施し、普及啓発に努めている。需要に対して生産量が不足しているのが現状で、生産拡大とともに農家所得の向上を、ハトムギ栽培で積極的に取り組まれている。



## 雲南

### 地元高校生の思いが詰まった パプリカジャムが商品化

飯南町の県立飯南高等学校の生徒4人が考案したパプリカのジャムが地元の道の駅で商品化されました。地元産のパプリカの匂いが感じられるすっきりとした甘さが好評を得ています。

きっかけは町の課題を研究する同校の生命地域学の授業の中で、町の振興作物を使った加工品が少ないことに目を付け、アイスクリームにかける食べ方も出来るようなジャムを提案。その珍しさから「MaRe稀(まれ)」と名付け、商品化を目指してアイスクリームなどを製造、販売している町内の「道の駅とんぼら」で営業する「森のカフェ・ラムネMILK堂」に同校が依頼しました。

高校生のレシピを基に、パプリカの味をいかにすためレモンとグラニュー糖のみを使用。「赤」はパプリカの癖が少なく甘味があり、「黄」はパプリカ本来の匂いが感じられます。

8月14日には試食販売を行い今春卒業した生徒2人も参加。「商品化が実現してうれしい。このジャムをきっかけに飯南町のパプリカが有名になって欲しい」と笑顔を見せました。



思いが詰まったジャムを手にする  
飯南高校の卒業生

## 隠岐

### 新嘗祭献穀田の 御抜穂式が開催

その年の豊作などを感謝し、皇居に新米を献上する「新嘗祭」に向けて、献穀田御抜穂式が9月23日に隠岐の島町都万地区の斎藤茂さん、律子さん夫妻のほ場で行われました。

当日は天候にも恵まれ、式典では神職により祝詞が捧げられ、御抜穂の儀では斎藤さん夫婦が5月の御田植式で植え大切に育てた稲を刈り取り、ハデに掛けた後、稲穂を祭壇に捧げ、収穫を祝いました。

神事後、松浦芳彦農林水産部長、大庭孝久隠岐の島町副町長、JALしまね山根盛治副組合長からそれぞれ祝辞を頂きました。また、新嘗祭献穀実行委員会委員長である佐々木賢治隠岐地区本部長、斎藤さん夫妻からも関係者へのお礼の言葉などがあり、とどこおりなく終了しました。

今回刈り取りされた献穀米は10月26日に関係者と共に皇居へ献納する予定です。



## くにびき

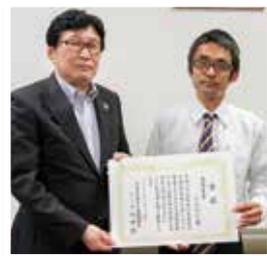
### 安達隆行盟友が最優秀賞！ くにびき地区本部で結果報告

島根県JA青年大会の「青年の主張」で、最優秀賞に選ばれた、くにびき青年連盟の安達隆行さん(本庄、36歳)が9月6日、地区本部を訪れ、栗原令本部長に結果報告と11月の中国・四国大会への意気込みについて語りました。

県大会は8月24日に、石見銀山地区本部で開催。各組織による活動実績の発表や盟友による「青年の主張」を行いました。各最優秀賞受賞者は、11月に愛媛県で開かれる中国・四国大会へ県代表として出場します。

安達さんは「出会い」と題して、自身が兼業農家となった経緯を説明しました。父の死をきっかけに、水稻栽培を開始。3等米と評価され、挫折しかけたところに、知人からの誘いがあったことで、青年連盟に加入しました。「他の若手農家から農業を学んだことで、最近では1等米として評価されるようになった。自分も成長でき、助け合いの精神も学ぶことができた」と結びました。

審査員からは「青年らしい内容だった」と評価され、最優秀賞に選出。安達さんは「緊張したが、職員の皆さんの支えもあって最優秀賞に選ばれた。次の大会も頑張る」と述べ、栗原本部長は「若手農家の一人としてこれからも頑張ってもらいたい」と激励しました。



## やすぎ

### 二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月1日、安来市下坂田町のJALしまね安来生産センターで梨「二十世紀」の品評会を開催しました。二十世紀梨の品質向上をはかり、市場における安来産二十世紀梨の評価を高めることを目的に同部会が開催。管内の梨生産者が出品した21点の中から、最優秀賞の安来市長賞に永田幹夫さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病虫害や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。

今年は全体的に糖度が高く、きれいでずっしりとした大玉に仕上がりに、受賞された永田さんは「皆様にやすぎの梨を食べていただき、もの作りの楽しさを伝えたい」と話しました。審査結果は次の通りです。

最優秀賞	永田 幹夫
優秀賞	島田 毅
//	金山 浩美
//	岩崎 幸男
優良賞	板持 京子



永田幹夫さんと受賞した梨

斐川

## 「つや姫への思い」 オリジナルソングで披露

農事組合法人アグリード羽根（組合長：黒田幸司）の圃場で8月31日、稲刈りが行われました。島根県産「つや姫」を沖縄へ販売する（株）食創の岩井和大所長を招き、JA職員や関係者ら約30人が参加しました。

島根県産「つや姫」は3年前から本格的に沖縄での販売を強化しています。昨年も同県イオン那覇店などで販売促進活動を5回行い、人気銘柄として売れ行きも好調です。

稲刈り後に新米つや姫の試食をした岩井所長は「粘り、歯応えが素晴らしい出来。日本一美味しい米だと思っているので、自信を持って販売したい」と意気込みを語りました。

また、岩井所長自ら作詞・作曲した「つや姫応援歌2017」などオリジナルソングをギターの弾き語りで披露し、今年産の販売へ弾みをつけました。



圃場ステージで歌う岩井所長

隠岐  
どうぜん

## 3町村にカーブミラーを贈呈

隠岐どうぜん地区本部では、「交通事故ゼロ」を目標に交通事故防止運動の一環として、毎年管内3町村にカーブミラーを贈呈しています。

近年、道路事情が大幅に改善され、急カーブや見通しの悪い交差点などは減少してきていますが、同地区本部の「公共放牧場を活用した和牛繁殖事業」は、繁殖素牛の増頭が続いており、安全性の観点からカーブミラー設置の重要性はますます高まっています。

贈呈式は、9月22日に知夫村役場、23日に海士町役場、10月4日に西ノ島町役場で行いました。新谷徳昭地区本部長、清水雅美副本部長がそれぞれ趣意書と目録を手渡し、交通安全を祈念しました。

JA共済では、「ひと・いえ・くるま」の総合保障で幅広い万全なサポートを実施し、病気やけが、交通事故などの対応に日々尽力していますが、事故などを未然に防ぐ取り組みも継続的に行うことで、組合員・利用者・地域の一助として長く貢献できればと願っています。



平木伴佳知夫村村長（右）に趣意書を手渡す清水副本部長

石見銀山

## シャインマスカット 3,000人分の給食に

大田市ぶどう生産組合の作るブドウ「シャインマスカット」が9月6日、市内小中学校、幼稚園26校の学校給食に登場しました。

同組合では毎年「デラウェア」「巨峰」を学校給食へ提供しており、「シャインマスカット」は今回が初めて。「JAバンク協調型事業教育活動助成事業」を活用し、95<sup>+</sup>の「シャインマスカット」を学校給食へ提供することができました。来年も継続して提供する予定です。

大田産の「シャインマスカット」を味わった児童は「皮ごと食べられて、大粒で甘くておいしかった」と話し、好評でした。

当日は、ブドウ生産者の坂根拓倫さん、原田武敏さん、小野健さん、県普及部、市学校給食センター、JAが地元の大田市立鳥井小学校を訪れ、3・4年生と一緒に給食を食べました。



生産者といっしょに給食を食べる児童

出雲

## 多伎いちじく品評会 3年ぶりの開催

JALまね多伎いちじく生産部会は9月1日、出雲市の多伎いちじく館で平成29年産多伎いちじくの品評会を開きました。審査員は行政、市場、JA関係者、同生産部会の部会長ら6人が務め、色付きや玉揃い、糖度などを審査しました。21人が4パックずつ出品し、最優秀賞の出雲市長賞には同町の安井節雄さんを選出。このほか優秀賞6点と優良賞3点を選びました。表彰式は12月開催予定の「多伎いちじく振興大会」で行われます。

品評会は、栽培技術の高位平準化と生産意欲の向上、品質向上を目的として例年開かれています。昨年、一昨年は天候不順により中止されたため、3年ぶりの開催となりました。審査委員長のJALまね本店米穀園芸部の林隆明営農技監は「色付き、口の開き具合もきれいな秀逸ないちじくが出品された。この高い技術力で多伎いちじくのブランドを守っていただきたい」と話しました。



糖度を計る審査員

## 西いわみ

### 特産栗の出荷始まる

島根県内最大の栗産地である鹿足郡津和野町で9月5日、平成29年産栗の出荷が始まりました。津和野町、吉賀町の生産者8人が、収穫した栗約160キロを同町森村のJA津和野集荷場に持ち込みました。

当日は、丹沢を中心とした早生品種を規格別に選果し、500グラムずつネット詰めした後、10キロ箱に入れて市場に出荷しました。

出荷期間は10月下旬までで、出荷数量13トン、販売金額1,000万円を目指し、京都市場を中心に松江市や出雲市などの市場に出荷します。

今年度は梅雨入り以降の雨が少なく玉太りが心配されましたが、8月以降の雨で玉太りは上々の出来となり順調に生育しました。

JA栗生産協議会の斎藤尚介会長は「栗は地域を代表する作物。ぜひ味わっていただきたい」と呼びかけました。



選果を行なうスタッフ

## 本店

### 飼料用米対策強化など 18項目を県に要請

JASまね、JA島根中央会、島根県農政会議は9月6日、松江市の島根県庁で、溝口善兵衛県知事と大屋俊弘県議会議長に、2018年度の県農業政策・予算編成について要請しました。米の直接支払交付金の廃止を受け、財源を多様な担い手の経営対策拡充などに充てる施策を国に対し要請することや、飼料用米の生産体制維持に向けた対策強化など18項目を求めました。

竹下正幸組合長は「2018年産米から国は米の生産数量目標を配分せず、直接支払交付金の廃止で生産調整に参加する農家の意識が薄れ、需給調整による価格の安定が崩れ農家所得の減少が危惧される」と訴えました。

溝口県知事は「農業経営の安定のために、経営多角化や営農指導などの施策をJAと連携して進めていきたい」と語りました。

このほか、美味しまね認証取得の仕組みの強化や6次産業化の取り組み支援、しまね和牛のブランド強化なども要請しました。



溝口知事（左）に要請書を手渡す竹下組合長

## 島根おおち

### 島根おおち オリジナルカレンダー作成

島根おおち地区本部では毎年、農業の未来を担う児童たちに、食料自給や緑豊かな農山村づくりに貢献する日本の農業の大切さを学んでもらおうとオリジナルカレンダーを作成しています。このカレンダーに使う絵の選定を管内中学校の美術教員吉川文子氏を招き行ないました。

作品は、夏休み期間中の小学生を対象に行うJAバンク主催の「みどりを守る児童画コンクール」、JA共済「交通安全ポスターコンクール」、JA全農「クミアイプロバン絵のコンクール」の応募作品と、保育園児を対象にJA、青年連盟、女性部が連携し取り組む「愛菜カレーの日」、「芋掘り交流会」をテーマとした作品から選びました。

集まった全57作品の中から吉川氏のアドバイスを受け、9作品を選びました。残りの3作品については、10月に管内保育所から集まった絵画から選ぶ予定です。



## いわみ中央

### きんさい市場営農塾第2期が開講 野菜栽培に15人が挑戦！

いわみ中央地区本部は9月4日、浜田市の地区本部ふれあいホールで、第2期のきんさい市場営農塾を開講し、塾生15人を迎えました。

開講式には、今後の講義で農業の適正使用法等の指導を行う島根県西部農林振興センター浜田農業普及部から秦智秋部長を来賓に招きました。塾長の井上宗治地区本部長は、「1年間ハードなスケジュールとなりますが、しっかり農業について学んでいただき、農業者の仲間になってほしい」と話しました。

1年間、座学をはじめ、実際の研修圃場で農業の基礎を学び、畑づくりから種蒔き・収穫・農業の適正使用・農機具の使用に関する事など、塾生で共同作業をしながら学びます。塾生は、「不安もありますが、楽しみもあります。自分で野菜作りができるようになりたいです」と話すなど、それぞれ色々な思いを胸に、当日を迎えました。仲間と共に1年間、切磋琢磨しながら学び、収穫時にはみんなで喜びを分かち合う事を約束しました。



# 第11回 全国和牛能力共進会 結果報告



9月7日～11日に宮城県で「第11回全国和牛能力共進会」が開催されました。この共進会は、各都府県の予選を勝ち抜いた代表牛が一齊に集う5年に一度の和牛オリンピックと呼ばれています。

今回の共進会は、様々な想いが込められた共進会でもありました。会場となった「夢メッセみやぎ」は2011年の東日本大震災と津波の被害を、上位入賞をした九州勢は昨年熊本地震など、数々の苦難を乗り越えての出品でした。

島根県からは雄牛1頭、種牛17頭、肥育8頭の計26頭が出品されました。成績については、下記のとおりです。

島根県代表として出品されました皆様のご尽力に対し厚く敬意を表します。色々なドラマを生む全共。次回は5年後「鹿児島県」が舞台となります。

## 第11回全共 島根県出品牛 審査結果

### ◆第1区 (若雄)

出品No	地区	氏名	名号	成績
7	県	島根県畜産技術センター 育種改良部	茂華松	1等賞5席

### ◆第2区 (若雌の1)

出品No	地区	氏名	名号	成績
51	隠岐地区	平井信利	ひらめぐみ	1等賞10席

### ◆第3区 (若雌の2)

出品No	地区	氏名	名号	成績
61	奥出雲町	長谷川隆寿	ゆりかつ	優等賞14席

### ◆第4区 (系統雌牛群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
112	安来地区	足立年禧	ひみせんひめ	優等賞6席
113	安来地区	倉井公子	ひみやよい	
114	安来地区	清山高康	ひみはくちょうげ	
115	安来地区	祖田育夫	ひみいくせん	

### ◆第5区 (繁殖雌牛群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
184	奥出雲町	金倉弘美	ふくひら1	優等賞6席
185	奥出雲町	井上昭	ゆりひめ	
186	奥出雲町	福本成美	ゆりざつき	
187	奥出雲町	佐藤安則	はなゆり	

### ◆第6区 (高等登録群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
240	大田市	森徳行	しもやすしげ	1等賞6席
241	大田市	厚朴邦広	しもしげはな	
242	大田市	厚朴邦広	しもしげかつ	

### ◆第7区 (総合評価群：種牛群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
303	奥出雲町	金倉弘美	かつしげひめ2	総合1等賞4席 種牛12席
304	奥出雲町	(一社)奥出雲町農業公社	ふくめぐみ5	
305	奥出雲町	遠藤秀夫	ひので	
306	奥出雲町	(一社)奥出雲町農業公社	ひめざつき	

### (総合評価群：肉牛群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
7	雲南市	J A仁多肥育センター	福福	総合1等賞4席 肉牛12席
8	隠岐地区	(株)隠岐牛企画	恵美戸離	
9	奥出雲町	(農)中国牧場	恵福	

### ◆第8区 (若雄後代検定牛群)

出品No	地区	氏名	名号	成績
82	出雲地域	伊藤誠司	高永照勝	優等賞8席
83	出雲地域	伊藤誠司	勝芳	
84	出雲地域	(有)藤増	勝雷	

### ◆第9区 (去勢肥育牛)

出品No	地区	氏名	名号	成績
118	出雲地域	(有)かつべ種畜牧場	糸百合福	1等賞
119	出雲地域	(有)藤増	福久	1等賞

## 島根県内の稲作農家のみなさまへ

平成30年産米から 農業再生協議会が

『米の生産数量の目安』をお示しします。

「米の生産数量の目安」を参考に、売り先の求める品種や作り方などを取り入れて、計画的な米づくりを進めましょう!

米の生産数量  
の  
目安って?

平成30年からは国による「米の生産数量目標」の配分がなくなります。需要に応じた米を作るために、全国の需要見通しを踏まえ、各地域に参考としてお示しするのが「米の生産数量の目安」です。

島根県農業再生協議会

# 営農施設を見学!

くにびきサンサン女子大は8月29日、管内のJ A 営農施設を見学しました。参加した学生は、ライス ターミナル米蔵や物流センターのほか、くにびきサ ンサン市場駅前店を見学し、松江の農業について理 解を深めました。



サンサン市場駅前店  
で新鮮な野菜や果物  
を購入する参加者



物流センターで担当者から説明を聞く参加者

当日は16名が参加。最初に、7月にリ ニューアルオープンしたばかりのくにびき サンサン市場駅前店を見学。店内に並ぶ新 鮮な野菜や果物、特産品を使った加工食品 などを手に取り、鮮度と品揃えに感心しな がら買い物も楽しみました。

昼食後には、八束町にある八束牡丹集出 荷場・低温処理施設や、東出雲町のライス ターミナル米蔵、地区本部に隣接した物流 センターの倉庫も見学しました。農薬や肥 料などの生産資材を保管する物流センター の倉庫では、担当者から年間の配送重量や 供給高について説明を受け、生産資材の流 通システムについて学びました。

参加した学生は、「普段入れない場所を見 ることができて感動した」「普段買っている 品物にいろいろな人や施設が関わっている ことが分かった」などと感想を述べました。

## あすっこ、サニーレタスの 苗植えに挑戦



くにびきサンサン女子大 は9月16日、プランターを 使った野菜栽培講座を、教 育文化センターSan・sa n館で開きました。23名が 参加し、プランターに島根 県オリジナル野菜のあすつ こやサニーレタスの苗を植 え、豊作に向け栽培の方法 などについて学びました。

これは花蕾を取り除く「摘心」といった作業が重要になり、収穫量や品質に影響するな どと指導。サニーレタスにつ いても、日光が十分に当た るように苗の間を15センチ 以上あけるなどのコツを伝 授しました。

参加した学生は「収穫時 期が待ち遠しい」「うまく育 つかなあ」と口々に語り合い ながら、丁寧な手つきでプ ランターに苗を植えました。



笑顔で苗を植える  
参加者

## サンサン料理教室でピザ作り

生地、ソースを手作り



くにびき地区本部は9月21日、教育文化センターSan・san館でサンサン料理教室を開き、手ごね生地を使ったピザを作りました。組合員・地域住民ら40人が参加し、ピザの完成後にオニオンスープなどとも に、全員で味わいま した。

料理教室では、毎 回、地域に伝わる料理 やお菓子、季節の食材 を使った料理などを 作って味わいます。今 回は、ピザ、和風ジェ ノベーゼ(ソース)を かけたトマト、オニオ



生地をこねる参加者

ンスープを調理。ピザは生地だけでなく、ソースも素材から作りました。

講師から生地のこね方やソースの調理 法の説明を受け、ピザ作りを開始。小麦 粉にイーストや調味料、オリーブオイル を加え、慣れない手つきながらも懸命に こねていきました。チーズとパジルの葉 を乗せるシンプルな「バルミジャールピ ザ」のほか、ベーコンやコーンをのせる スタンダードタイプなどを作りました。 完成後は、生地とチーズの香ばしい匂いと、おいしいそうな焼き上がりに歓声が上 がりました。

参加者は「簡単に できてとてもおいし い」「生地がふっく らして食べ応えがあ る」などと感想を語 りながら、舌鼓を打 ちました。



# 交通安全に向け松江市に カーブミラー贈呈

管内で  
清掃活動も

くにびき地区本部は9月21日、交通事故の防止につなげてもらおうと、「秋の全国交通安全運動」に合わせ、松江市にカーブミラー50基を贈呈しました。同月22日には、管内のカーブミラーの清掃活動も実施し、地域の交通安全意識の啓発に取り組みました。



趣意書と目録を手にする  
松浦市長と栗原本部長

当地区本部では、交通安全を呼び掛ける活動として、市内の中学校で自転車用の夜光反射テープを寄贈しているほか、スタントマンによる事故の再現を

披露する交通安全教室を開催しています。カーブミラーの贈呈は、昭和47年から交通安全を呼びかける目的で、これまでに1898基を寄贈してきました。

松江市役所を訪れた栗原令本部長は、「古くなったミラーもあるので、更新して地域の安全に役立ててほしい」と話し、松浦正敬市長に目録と趣意書を手渡しました。

松浦市長は「カーブミラーは見通しが悪い場所で車と歩行者が互いを発見しやすくなるので、ありがたい。大切に使用していただく」と謝辞を述べました。

翌22日には、管内で共済専任渉外（L A）と支店職員が清掃活動と反射タスキの配布を行いました。八束支店では、池田久夫八束美保関ブロック長をはじめ、店舗近辺に設置されているカーブミラーの鏡面を磨いたほか、タスキと交通安全

を呼び掛けるチラシを、通学途中の子ども達に配布しました。



タスキを配る池田ブロック長

## 窓口

職員の  
接遇能力を競う



## ロールプレイング大会開催

くにびき地区本部は9月6日、職員の店頭窓口での対応能力を競う「窓口セールスロールプレイング大会」を開きました。支店職員9人が3チームに分かれて参加し、日頃の業務と練習で培った接遇技術を披露しました。

大会は、職員の対応力を高めることで、組合員と利用者へのサービス向上を目的に開催しており、今年度は、川津、古江、法吉、津田、乃木、東出雲、八雲、宍道、玉湯の9支店から職員が参加しました。

実際の窓口の様子を再現。来店者役の職員に、書面での手続きの仕方を丁寧に説明したほか、他社の金融商品との違いなどを分かりやすく説明してセールスにつなげるなど、高いコミュニケーション能力を見せました。

役員ら6名による審査で、「第一印象」「アプローチ」「セリング」の要素を評価した結果、乃木、宍道、玉湯支店チームが最優秀賞に選ばれました。宍道支店の土江かおり職員は「3人で練習を重ねてきたので、最優秀賞はうれしい。練習を通してどうやって上手く対応すればいいのかを改めて学ぶことができた」と話しました。



窓口での対応を披露する支店職員



栗原令本部長（右）から表彰を受ける職員

# くにびき畜産共進会が開催 肉用種牛・子牛23頭が品質競う

肉用子牛の特等賞首席・つくし号



肉用種牛の特等賞首席・ももえ号



平成29年度くにびき畜産共進会が9月21日、宍道町の島根中央家畜市場で開催され、肉用種牛の部で、永江徹さん（宍道町）のももえ号、肉用子牛の部では角嘉昭さん（竹矢町）のつくし号がそれぞれ、特等賞首席に選ばれました。

同共進会は、品質の高い家畜の生産を促進する目的で毎年開催。県種畜産共進会、県中央子牛共進会の選抜も兼ねています。

当日は、くにびき管内から肉用種牛11頭、肉用子牛12頭が出品。審査委員は、体格や全体のバランス、月齢に応じた発育状態などを、真剣な表情で審査しました。

審査委員は「全体的に発育が非常にいい。ポリウムは若干少なく感じたが、体格のバランスも良かった」とし、「その中でも特等賞首席の牛は体格、バランスが群を抜いていた」と評価しました。

永江さんは「県大会まで2ヶ



月あるので日々の管理に気を配って調整する」と話し、角さんも「皆さんの応援を糧に頑張りたい」と意気込みました。特等賞首席、特等賞次席に選ばれた個体は、10月21日（肉用種牛）、11月10日（肉用子牛）に開かれる県種畜共進会にそれぞれ出場します。他の入賞者は次の通りです。

- ◆肉用種牛の部
  - 特等賞次席 山下 孝治 (鹿島町)
  - 一等賞首席 角 嘉昭 (竹矢町)
- ◆肉用子牛の部
  - 特等賞次席 高木 繁 (宍道町)
  - 一等賞首席 山下 孝治 (鹿島町)

## 平成29年産米集荷状況 目標12万袋！1袋でも多く出荷をお願いします 平成29年9月22日現在

(単位：袋・%)

品種名	申出数量	集荷数量	等級			1等米比率	申出数量対比	
			1等	2等	3等			
うるち	ハナエチゼン	14,092	10,487	4,122	6,060	305	39.3%	74.42%
	コシヒカリ	43,575	24,087	5,374	14,665	4,048	22.3%	55.28%
	きぬむすめ	36,288	66	54	12	0	81.8%	0.18%
	つや姫	18,608	11,446	8,666	2,739	41	75.7%	61.51%
	その他	0	66	0	66	0	0.0%	0.00%
うるち計	112,563	46,152	18,216	23,542	4,394	39.5%	41.00%	
もち	1,694	481	0	462	19	0.0%	28.39%	
合計	114,257	46,633	18,216	24,004	4,413	39.1%	40.81%	

※各品種の「しじみ米」は品種数量に包含しています。※各品種の数量には加工用米を包含しています。

	申出数量	集荷数量	等級			1等米比率	申出数量対比
			1等	2等	3等		
加工用米	3,196	1,982	355	1,415	212	17.9%	62.02%
目標数量	集荷袋数		目標数量対比				
120,000	46,633		38.86%				

# くにびき地区本部 新総代140名決定

設立時総代の任期満了（平成29年9月30日）に伴う第2期総代を選出するための総代選挙を実施した結果、候補者数が選挙すべき総代数を超えなかったことから、無投票により、下記の通り140名の方が当選されました。今後、組合員の代表としてJAの事業運営や重要事項を審議していただきます。

また、JA運営への女性参画を進めるため、女性総代拡大に取り組んだ結果、改選前（18名）より7名増え、25名となりました。

- ・総代数 140名（7選挙区、うち再任53名、女性25名）※JAしまね全体で1,000名（70選挙区）
- ・任期 平成29年10月1日～平成32年9月30日（3年任期）

○ 再任 ★ 女性

総代氏名は次の通り（敬称略・順不同）。

<p><b>第2区 松江北（24名）</b></p> <p>藤井すみれ ★ 山根明利 ○ 梶谷憲 ○ 中倉俊彦 ○ 中村礼三 ○ 福田明政 ○ 福田幹夫 ○ 宅和隆 ○ 山根輝子 ★ 米倉得雄 ○</p>	<p><b>第1区 松江東（17名）</b></p> <p>久保田明雄 ○ 松本一徳 ○ 引野三郎 ○ 足立裕子 ★ 松本英雄 ○ 青山嘉夫 ○ 野津富夫 ○ 野津初枝 ★ 津森己利 ○ 松本春善 ○ 今村孝司 ○ 門脇豊 ○ 坪倉慶 ○ 内田悦子 ★ 藤原薫 ○ 矢田幸治 ○ 西村靖 ○</p>
--	---

<p><b>第3区 松江南（18名）</b></p> <p>目次俊司 ★ 石原晴美 ○ 森脇厚志 ○ 青砥芳美 ○ 村上幸可 ○ 諏訪智子 ○ 荒川道義 ★ 角可津夫 ○ 石倉克志 ○ 矢野雄一郎 ○ 宮廻和夫 ○ 浅野真治 ★ 廣江幸枝 ★ 吉田克行 ○ 広江朝夫 ○</p>	<p>川谷重治 ○ 長瀬実 ○ 長野三紀男 ○ 上田宏己 ○ 長廻論 ○ 小山佳宏 ○ 松崎康真 ★ 福島淳子 ○ 吉岡良治 ○ 石倉万太郎 ○ 兼折隆 ○ 岩成秀夫 ○ 玉木修 ○ 藤原郁子 ★</p>
---	--

<p><b>第4区 鹿島・島根（25名）</b></p> <p>朝田忠伸 ○ 松本由利子 ★ 福島敏夫 ○ 寺本美範 ○ 高井清 ○ 北野悟 ○ 青戸千草 ★ 奥村周一 ○ 中村祐吉 ○ 角田琢 ○ 余村真 ○ 余村真 ○ 山本慶一 ○ 井上紀美枝 ★ 山本マツ子 ★ 安達眞也 ○ 中島正信 ○ 安達一正 ○ 新宮文雄 ○ 鍛冶敏博 ○ 田中正彦 ○ 井上正雄 ○ 宮廻廣 ○ 中村一夫 ○ 桑谷充男 ○</p>	<p>坂本宏一 ○ 立石琢雅 ○ 門脇浩泰 ○</p>
---	-------------------------------------

<p><b>第6区 東出雲・八雲（20名）</b></p> <p>安部章一 ○ 石橋正利 ★ 廣江真紀子 ★ 岸本治子 ★ 山根誠志 ○ 小原英人 ○ 三島一成 ○ 佐藤真治 ○ 周藤康令 ○ 石田哲夫 ○ 門脇健治 ○ 石原憲蔵 ○</p>	<p><b>第5区 八束・美保関（15名）</b></p> <p>吉岡敏弘 ○ 安部美子 ★ 足立いづみ ○ 渡部勝幸 ○ 渡部文明 ○ 門脇博 ○ 木村時子 ★ 寺本圭介 ○ 大西正富 ○ 大西正男 ○ 赤山稔 ○ 松本良秋 ○ 山根博行 ○ 平田敬市 ○ 門脇悦男 ○</p>
---	--

<p><b>第7区 宍道・玉湯（21名）</b></p> <p>永江りえ ★ 小豆澤康子 ★ 武田正伸 ○ 勝部洋二 ○ 石富吉一 ○ 五百川裕 ○ 煎澤正史 ○ 高木光博 ○ 杉原浩司 ○ 本常精二 ○ 小豆沢幸男 ○ 伊原幸俊 ○ 小田常明 ○ 石川廣 ○ 森脇久美子 ★ 小田朋司 ○ 福岡悟 ○ 吉野伸子 ○ 和田稔 ○ 堀内新造 ○</p>	<p>石倉主一 ○ 稲田宗 ○ 三島嘉浩 ○ 安達武彦 ○ 菅田秀高 ○ 菅田巧 ○ 米田秀高 ○ 外谷三枝子 ○ 田部眞由美 ★</p>
---	---

地域の元気下



東出雲町畑 森廣治恵 さん

西条柿の木が整然と並ぶ東出雲町畑地区の山あい。穏やかな風に揺れる木々の間からは、安来節の一節が聞こえてきます。うたっているのは森廣治恵さんで、10月8日に東京都で開かれた民謡の全国大会出場を前に、農作業の間も唄の練習



中国野菜を収穫する治恵さん



摘果作業にも余念がない

現在、治恵さんは、夫・勝芳さんと二人三脚で、干し柿の生産に力を入れています。所有する柿畑は、町内5ヶ所に点在し、合計約7反の畑には250本の柿の木を育てています。9月現在は収穫に向けて、草刈りや摘果に追われる毎日。治恵さんによると、特に大

干し柿の生産

に励んでいます。干し柿のシーズンということもあり、多忙な毎日ですが、「うたいながら作業するのも楽しいし、誰に気兼ねすることなく練習できるわね」と笑います。

治恵さんは、生れも育ちも東出雲町。幼少期から柿の木に囲まれて暮らし、学校終わりに農作業を手伝いながら育ちました。卒業後は地元で農機メーカーに就職。勤務先で勝芳さんと出会い、22歳の時に結婚しました。以後は、生家と代々伝わる柿畑を引き継いで、畑地区の干し柿生産を担う一員となっています。

ふるさと東出雲

また、柿のほかにも、中国野菜やコリンキー、茹でて食べる落花生などの珍しい作物も栽培。「自分が作ったものを誰かにおいしいと言ってもらえるのは、何よりも嬉しい」という思いから、熱心に作業に取り組みます。

民謡との出会い

33歳の時に、知り合いに誘われたのがきっかけで、民謡を始めました。気軽な気持ちで練習を始めましたが、徐々に民謡の奥深さと楽しさにのめりこみ、現在は大師範として、安来節演芸館で指導も行っています。自慢ののどを生かして、今年2月に、畑干し柿生産組合の全面協力のもと、畑地区の風景や干し柿を題材にした「東出雲畑音頭」のCDを発売しました。畑地区の広告塔のような存在にもなっています。



治恵さん宅に隣接している柿小屋

民謡と干し柿づくりで地域を盛り上げる中、「一人に喜んでもらえるのが励みかな」と照れ笑いを浮かべる治恵さん。人々の笑顔を糧に、今日も柿畑で歌声を響かせます。



お便りコーナー

たくさんのご意見、ご要望をありがとうございます。いただいたおハガキの一部をご紹介します。

地域の活動が読みやすく、とても楽しく記載されていていいですね。また、松江に伝わる料理やしまねうれしびなど興味深い料理など作ってみたい気持ちになります。(E・Y)

「地域の元気人」の庄司セキ子さんの野菜作りに感銘を受けました。私も定年を迎え、家庭菜園を始めました。庄司さんを見習いながら、頑張りたいと思います。(M・K)

8月号の似顔絵道場の記事を読んだ際、息子から「野々村先生は警察でも似顔絵を指導している」と聞きました。息子は、しまねびよりの野々村先生を見て、「先生頑張っているなあ」と懐かしそつに話していました。(K・S)

「島根いいもの再発見」。8月号はキキョウ生産者の特集でしたね。近くにこんなステキな花を作っている生産者さんがおられるのだと感動しました。見学ツアーなびのついでに。(S・A)

「ふるさと料理」をいつも楽しみにしています。8月号はリンゴ寒天でした。私は益田市の出身で、お祭りの時に祖母が作ってくれた思い出です。とても懐かしく思っています。(C・K)

# くにびき女性部がお届けする 松江に伝わるふるさと料理

松江に伝わる郷土料理を次代へ伝承していくため各地区のメニューを季節ごとに紹介します。



## 栗の渋皮煮

秋祭りやお正月に食べられ、お茶うけにぴったりな栗の渋皮煮。細かな繊維や筋を取り、何度も渋皮のアクを抜くのは、手間と時間がかかります。

それだけに、栗の渋皮が生むつややかな光沢と、しっとりとした味わいは、なんともいえず奥深いものです。

### 【材 料】5人分

・栗……500g ・重曹……小さじ3 ・砂糖………300g

### 【作り方】

- ①栗を熱湯に入れて冷めるまで放置し、皮をむきやすくしておく。
- ②渋皮を傷つけないように鬼皮だけをむき、むいたらすぐ水につけておく。
- ③アク抜きをする。  
(ア) 鍋に栗とひたひたの水、重曹小さじ1と1/2を入れて中火にかける。沸騰したら弱火にし、5～10分ほど茹でた後に湯を捨てる。水が濁らなくなるまで流水で洗う。  
(イ) (ア)をもう一度繰り返し、渋皮に傷がついて裂けてしまったものは取り除く。  
(ウ) 表面の綿状の繊維は指のはらや小さなブラシできれいにする。黒いひも状の繊維は楊枝などで取り除く。  
(エ) (ウ)を水から茹で、沸騰したら火を弱めて、さらに5分ほど茹でる。
- ④栗の水気を切って鍋に入れる。水をひたひたに注いで砂糖150g加えて火にかける。沸騰したら弱火にし、アクをすくい取りながら30分程煮る。
- ⑤残りの砂糖150gを加え20分程弱火で煮る。火を止め、冷ましたら出来上がり。



### 今月の料理人

鹿島支部

川下千寿子 さん (右)  
井上紀美枝 さん (左)



保存する際は、煮汁ごと密閉容器に入れておきます。2～3日おいて味を馴染ませた方が美味しいですよ。(冷蔵庫で1か月程度保存可能) 強火で煮たると、渋皮が破れて煮汁が濁るので、火加減は常に弱火です。鍋にアクが付着しますので、合間で鍋もきれいに洗って使いましょう。

## サン・サン 料理教室

日時 11月27日(月) 10:00～13:00

※開催時間より開始しますので、時間に余裕をもってお出かけください。

いつもと目先をかえて、いつもより華やかな食卓で家族を驚かせてみませんか？ フランス料理シェフ三島喜久雄氏に学びます。

11月のメニュー <ひと足早いクリスマスレシピ！> ちょっと贅沢なフランス料理で もちろんデザートも！

★ローストチキン ★かぼちゃのスープ ★トマトサラダ ★ブラマンジェ

(都合により変更させていただくことがあります)

募集人数 30名程度 組合員、利用者、松江市民を対象に募集します。

(応募者多数でご参加いただけない場合は11月20日までにご連絡いたします)

参加費 2,000円 (当日徴収いたします)

準備品 エプロン・三角巾・マスク・筆記用具など

申込締切 平成29年11月13日(月)

参加者募集!

## サン・サン 手芸教室

日時 11月29日(水)  
12月15日(金)  
14:00～16:00  
(2回コースです)

～パツと羽織るだけでまになる～  
カーディガンジャケット <写真はイメージです>

家の光記事を参考に、みんなで楽しくかんたんハンドメイド！  
一人では出来ないことも、みんなで克服！家の光講師がやさしく指導します

11月・12月の内容 『着物リメイクのカーディガンジャケット』

緋の柄が目を引く一着。羽織るだけで、すてきなコーディネートが完成します。

募集人数 10名程度 参加費 各500円

準備品 ひとえの着物(紬)1枚、ボタン(直径1.5cm)縫い糸、裁ちばさみ

縫い針、糸切りばさみ、チャコペン、待ち針 アイロン、物差し

申込締切 平成29年11月20日(月)



場所 くにびき地区本部San・san館 お申込み/お問合せ  
松江 西川津町1635-2

①住所②氏名③電話番号をご記入の上、はがき・FAX・Eメールでお申込みください。  
〒690-0823 松江 西川津町1635-1 JAしまねくにびき地区本部 総務部ふれあい課  
TEL: 55-3018 FAX: 32-6870 Eメール: community-affairs.kun@ja-shimane.gr.jp

# おいしい秋みつけた! 秋のイベントカレンダー 2017

Autumn EVENT CALENDAR

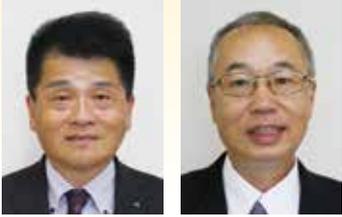
☆開催場所 ○主催 ◆問合せ先

<p>10月28日(土) AM7:30~</p>	<p><b>法吉さわやか朝市 25周年記念イベント</b> ☆法吉支店前駐車場</p>	<p>新鮮野菜の即売会、新米販売、新米のすくい取り、新米を使ったおむすびとシジミ汁のサービス、バザーなどを計画中です。 ◎法吉支店連絡会 ◆法吉支店 ☎21-3690</p>
<p>10月29日(日) AM9:00~PM2:30</p> 	<p style="text-align: center;"><b>松江市農林水産祭</b> ☆松江総合運動公園中央広場</p> <p style="text-align: center;"><b>地元のうまいもの、どっさり集めました!</b> 生鮮野菜・果物・加工品・花・お茶・鮮魚・しじみ・もち・玄丹そば・樹木など</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><b>苗木無料配布</b></p> <p>※引換券配布 9:30~(本部隣) ※苗木引換 11:00~13:00(本部隣)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><b>もちまき(ステージ前)</b></p> <p>・1回目 開会式後 ・2回目 閉会式後</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;"><b>米のすくい取りや 歌と踊りの ステージイベント</b></p> </div> </div> <p>※都合により、内容が中止・変更になる場合もあります。 ◎松江市農林水産祭実行委員会 ◆松江市産業観光部農政課 ☎55-5232 または、JAしまねくにびき地区本部 営農企画課 ☎55-3030</p>	
<p>11月3日(金) AM10:00~PM2:30</p>	<p><b>第24回クリエイティブ フェスタin鹿島</b> ☆鹿島総合体育館多目的広場、野外音楽堂</p>	<p>地元産品の販売、カニ味噌汁無料サービス、北澤豪さんのサッカー教室、ピンゴ大会、ゲームコーナー、焼きいも、餅まき、米のすくい取り、お楽しみ抽選会など ◎クリエイティブフェスタin鹿島実行委員会 ◆まつえ北商工会 ☎82-2266</p>
<p>11月3日(金) AM8:00~PM1:00</p>	<p><b>第5回だんだん健康 ウォーク大会</b> ☆くにびき地区本部物流センター前駐車場</p>	<p>縁結び大橋とくにびき大橋を渡る約10キロのコースを歩きます。芋だんご汁の無料提供や特産品の販売のほか、お楽しみ抽選会など企画。※雨天決行 ◎くにびき地区本部 共催:くにびき女性部、くにびき青年連盟 ◆総務部ふれあい課 ☎55-3018</p>
<p>11月3・4日 3日(金)AM9:00~PM3:00 4日(土)AM10:00~PM2:30</p>	<p><b>マリンハートフェスタ inみほのせき2017</b> ☆美保関総合運動公園周辺</p>	<p>地元小中学生の発表会や作品展示のほか、各種団体の催し物、ステージイベント、模擬店の出展などを企画。4日は野菜、西条柿の販売も予定。 ◎マリンハートフェスタ実行委員会 ◆美保関公民館 ☎72-3624</p>
<p>11月5日(日) AM9:30~PM2:30</p>	<p><b>第24回名尾が丘まつり</b> ☆生馬公民館・生馬小学校体育館</p>	<p>生け花や農産物の品評会・即売会、新米のすくい取り、つや姫・きぬむすめ<sup>®</sup>の無料配布、杵つきもちの実演販売を実施。 ◎農政会議生馬支部・JA名尾が丘まつり実行委員会 ◆生馬店 ☎36-8456</p>
<p>11月5日(日) AM9:00~PM3:00</p>	<p><b>宍道町産業祭 (商工祭&amp;農業祭)</b> ☆宍道支店駐車場</p>	<p>地元新鮮野菜、各種模擬店も出します!もちまき、米のすくい取り、新米おにぎり販売、楽しいステージイベントも計画! ◎まつえ南商工会・宍道支店運営委員会・松江市農政会議宍道支部・産直出荷者協議会 ◆宍道支店 ☎66-0416</p>
<p>11月5日(日) AM10:00~PM3:00</p>	<p><b>第30回島根町ふれあい フェスティバル</b> ☆島根公民館、島根中学校体育館周辺</p>	<p>地元の農水産物の試食販売、カニ汁無料提供、特産品(しいたけ、みたらい米)のつかみ取りなどを予定。 ◎島根町ふれあいフェスティバル実行委員会 ◆事務局 ☎55-5722</p>
<p>11月12日(日) AM11:00~PM2:00</p>	<p><b>宍道そば祭り</b> ☆ショッピングスクエアベル駐車場</p>	<p>地元で収穫された新そばを使った、割りそばやかも南蛮そばを提供。地元産の農産物の販売なども計画。 ◎宍道そば祭り実行委員会 ◆宍道支店 ☎66-0416</p>
<p>11月19日(日) AM10:00~PM2:00</p>	<p><b>エコロたまゆ祭</b> ☆Aコープたまゆ店特設会場</p>	<p>わんわんふれあいコーナー、もちまき(当たりくじ付き)、歌と踊り(ゆまち保育園)、米のすくい取り、炊き込みご飯、焼きそば、豚汁などの飲食物も出店する予定。 ◎エコロたまゆ祭実行委員会(玉湯支店運営委員会・グリーンショップたまゆ・産直出荷者協議会・松江市農政会議玉湯支部・(株)Aコープ西日本たまゆ店) ◆玉湯支店 ☎62-1313</p>
<p>11月19日(日) AM9:00~PM3:00</p>	<p><b>エコロかわつ祭</b> ☆エコロかわつ (川津支店別館)前</p>	<p>地元農産品や加工食品の販売、新米すくい取り、豚汁サービス、焼きそば、焼き芋、綿菓子、たこ焼きなどの販売を実施予定。喫茶コーナーと遊戯ブースも設けます。 ◎川津支店運営委員会・産直出荷者協議会川津支部・農政会議川津支部・Aコープかわつ・JAグリーンかわつ ◆川津支店 ☎23-2424</p>
<p>11月23日(木) AM9:30~PM2:00</p>	<p><b>エコロふるえ祭</b> ☆古江支店・エコロふるえ駐車場</p>	<p>フリーマーケット、もちつきの実演販売、フランクフルト・焼き芋の販売を実施。喫茶コーナーやゲームコーナーなど、楽しいイベントを計画。 ◎古江支店運営委員会・Aコープふるえ・グリーンショップふるえ・産直出荷者協議会 ◆古江支店 ☎36-8157</p>
<p>11月23日(木) AM9:30~PM1:00</p>	<p><b>エコロやくも感謝祭</b> ☆エコロやくも駐車場</p>	<p>地元農産品の販売、米のすくい取り、綿菓子、ぜんざい、豚汁サービスなどを計画。子どもたちの手作り作品の展示も行います。 ◎八雲支店運営委員会・産直出荷者協議会・Aコープやくも・グリーンショップやくも・八雲支店 ◆八雲支店 ☎54-1122</p>

※開催時間と内容については変更になる場合があります。

## 定年退職者

(平成29年8月31日付)



安達 清次 門脇 有悟

永年お世話になり  
ありがとうございました。

## くにびき地区本部 新入職員紹介

- ①出身地区
- ②趣味・特技
- ③好きな言葉
- ④自己PR
- ⑤配属先

(平成29年9月1日付)

☆JAしまねくにびき地区本部の新しい顔！新入職員をよろしくお祈りします。



井原 絵梨子

- ①東茶町
- ②散歩 ③前向き
- ④笑顔忘れず、一生懸命頑張ります！
- ⑤金融業務課



岩田 紋音

- ①乃白町
- ②野球観戦 ③闘魂
- ④不慣れなことは多々ありますが、笑顔忘れず、話しかけられやすい雰囲気づくりを心がけて頑張ります。
- ⑤乃木支店



來海 歩

- ①玉湯町
- ②カラオケ、踊り、スキー
- ③あなたでよかった
- ④地域を愛し、地域に愛されるような職員を目指していきます。宜しくお願い致します。
- ⑤宍道支店



福島 一樹

- ①忌部町 ②魚釣り
- ③長く助走をとった方が、遠くに飛べる
- ④せっかちな性格なので、行動する前に、一度よく考えてから動くように気をつけています。
- ⑤資産相談センター

## 松江フレンチランチ婚

平成29年12月9日(土)  
AM 10:00~PM 14:00

会場：JAしまねくにびき地区本部 San・san館

募集対象：松江市に在住もしくは勤務されている20~40代の男女各15名（応募者多数の場合は抽選となります）

司会：土井 小百合（フードコーディネーター）

参加料：1,500円

内容：バイキング方式でフランス料理を楽しみながら、カップリングを行います

申込締切：11月17日（金）必着

申込方法：住所・年齢・性別・電話番号・メールアドレスを記入の上、ハガキ・FAX・Eメールでお申し込みください。

JAしまねくにびき地区本部 総務部ふれあい課  
〒690-0823 松江市西川津町1635-1  
TEL 0852-55-3018 FAX 0852-32-6870  
Mail: community-affairs.kun@ja-shimane.gr.jp

主催：JAしまねくにびき地区本部・松江市

2017 松江市

# 環境 フェスティバル

第24回

11/5日

10:00~15:00

会場  
くにびき  
メッセ

入場無料

環境に関心の高い市民・NPO・事業者・行政などが環境問題について楽しみながら学べる場を提供します。ぜひお越しください。

地元産新米が当たる  
お楽しみ抽選会もあります！

問い合わせ先 松江市環境保全部 環境保全課環境企画係 tel.0852-55-5278

## おさいふカードポイント 有効期限のお知らせ

平成27年に付与された「おさいふカードポイント」の有効期限は平成29年12月31日までです。対象となるポイントは、店頭端末、支店窓口などで、ご確認ください。

## 11月 くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料でお受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・備考
9	木	税務相談会	川津支店 TEL: 23-2424 10:00~12:00
10	金	税務相談会	宍道支店 TEL: 66-0416 10:00~12:00

※税務相談会のご予約は、開催日2日前までにお願いいたします。予約先:開催会場となる支店まで。

○くにびき地区本部金融部ローン営業センターでは、毎週土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談会を開催しています。要予約。

◆お問合せは☎0120-988-380まで。

11月 ふれあい訪問日

11月15日(水)、16日(木)



# タマネギ苗 の 上手な植え付け

板木技術士事務所 ● 板木利隆

9月に種まきしたタマネギ苗は、10月下旬から11月が植え付けの適期です。5～6mm径に太り、葉がしっかりし、根がたくさん付いた苗を選びましょう。最近は3号ポリポットにじかまきし、十数本立てにしたポット苗も出回り始めました。鉢土を外し、根がしっかり付いた状態で植え付けられるので、お買い得です。

タマネギは、真冬に入るまでに十分に地中に根を張らせ、春には勢い良く育つようにすることが大切です。そのためには元肥を適切に施し、特にリン酸成分（溶成リン肥や過リン酸石灰）を欠かさず。火山灰土壌では多めに与えておくことが大切です。

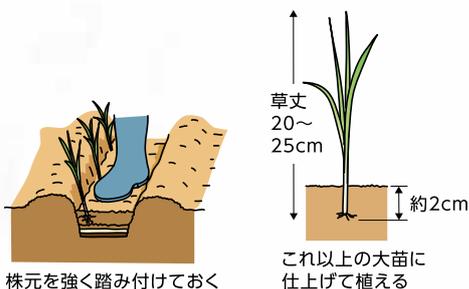
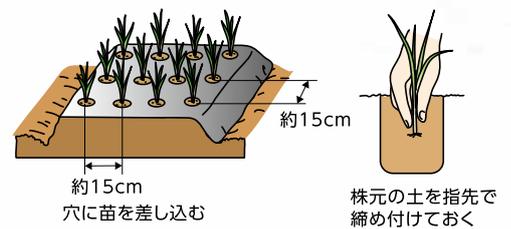
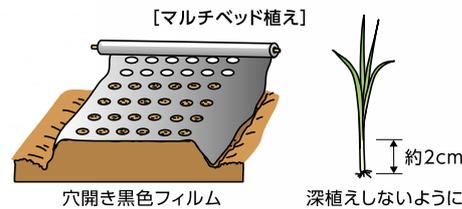
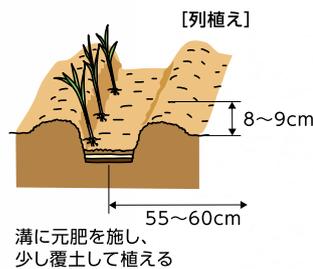
根の性質が野菜の中では特異的で、通気性の良さを好まず、乾燥を嫌うので、元肥に堆肥は与えず、植え付けた後は根元を強く鎮圧しておくことが大切です。油かすや魚かすなどにはタネバエが卵を産み付け、幼虫が根元に食い込む被害が出るので、与えないでください。

植え付け方法には、8～9cmほどの深さの植え溝を55～60cm間隔で作り、化成肥料と過リン酸石灰などを施して土を掛け、並べて植える列植え方式と、肥料を畑全面に20cmほど耕し込み、幅90cmほどのベッドを作り、植え穴の間隔が15×15cmぐらいの黒色ポリフィルムを敷き、その穴に苗を押し植えるマルチベッド植えがあります。

列植えは一定の深さに溝を付け、苗を同じ深さにそ

ろえて植えるので、植え付け作業が速く苗の姿勢が良く、株元の踏み付け鎮圧がしやすいです。また生育後期に、列間に後作（インゲンマメ、ラッカセイ、ショウガなど）を作付けすることにより、畑の高度利用ができます。

一方のマルチベッド植えは、地温を高め、乾燥を防ぎ、雑草を抑止し、肥料の減亡を少なくする効果があります。ただし植え付け、株元の鎮圧には手間がかかります。



植え付け作業のポイントは、苗床から苗を抜き取る時、乾いていたら灌水（かんすい）し、苗の大きさをそろえ、できるだけ根を付けて抜き取り、植えるときは根を下方に向けて深く入るよう植えることです。ベッド植えでは木製の穴開け道具を作り、きちんと植え穴を作り、根を下方に向け深さをそろえて植え、株元を指先で押さえ締め付けておきます。植え付けの深さは根の上に土が2cmほど掛かる程度に。緑葉の部分まで土が掛かるのは深過ぎで、後の育ちが良くありません。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

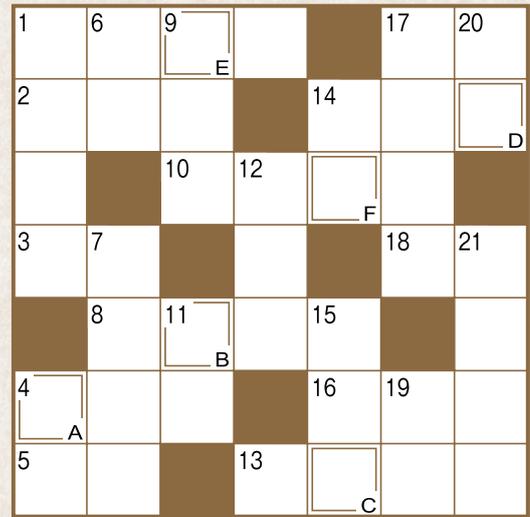
## タテのカギ

- ①きのこの軸の一番下の部分
- ④数え年70歳の祝い
- ⑥三人寄れば文殊（もんじゅ）の——
- ⑦雄ライオンの顔の周りに生えます
- ⑨東の空が白んできます
- ⑪怒ったときは立て、覚悟したときはくります
- ⑫自宅へと帰る道のこと
- ⑭たたいたりもんだりしてほぐすことも
- ⑯五輪では3位までに入るともらえます
- ⑰美術館の中を——に従って進んだ
- ⑱坂本龍馬の出身藩
- ⑳古びたぎに生じることも
- ㉑あることに熟練した人のこと

## ヨコのカギ

- ①ギンナンがなる木
- ②分け合うこと。ルーム——
- ③東を向いたときに左手にある方向
- ④平均より体格がコンパクト
- ⑤目玉焼きの目玉になります
- ⑧——に簡単な問題を解いた
- ⑩自転車を使って行う公営競技
- ⑬生まれ育った土地のこと
- ⑭運命の赤い糸が結ばれているかも
- ⑯後醍醐天皇は鎌倉幕府の——をもくろみました
- ⑰海外旅行で睡眠不足になる一因
- ⑱漢数字の大字だと、1は「壹」、3は「参」、——は「陸」

二重マスの文字を A ~ F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

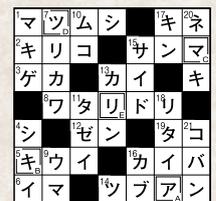


答え  
A B C D E F

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒690-0823 松江市西川津町1635-1  
JAしまね くにびき地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成29年11月5日（日）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「アキマツリ」



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 酵素ってなに？

「酵素」という言葉を最近よく耳にしますが、一体どういったものであるかご存知ですか？ 酵素には、食べ物の消化・吸収に必要な「消化酵素」と、免疫力を上げて病気を予防したり、ダイエットやシワ・シミ、抜け毛などの新陳代謝に関わる「代謝酵素」の2種類があります。これらは、もともと人体にあるものですが、年齢と共に低下してきます。そうすると、太りやすい身体になったり、肩こり、腰痛、肌の老化に拍車がかかってしまいます。酵素の働きを維持するためにも、食物から酵素を摂取する必要があります。これが「食物酵素」です。

酵素は、野菜やフルーツ、発酵食品に多く含まれており、特にニンジン、レタス、キャベツ、トマト、きゅうり、大根、キウイ、バナナ、リンゴなどに多く含まれているといわれています。ここで、注意してほしいことは、「酵素は熱に弱い」ということです。48度以上に加熱すると、働きが失われてしまいますので生で食べることをお勧めします。また、最近「すりおろすことで酵素が活性化され、その働きが数倍にもなる」ということも分かってきました。リンゴや大根などを食べる際は、すりおろすと通常噛んで食べるよりも食べやすく、酵素の働きもアップするということです。

では、1日どのくらい酵素を摂取すればよいのでしょうか。厚生労働省は1日に必要な野菜の量は350g、フルーツは200gと発表しています。サラダボウル1杯とリンゴ1個分の量となります。しかし、ただリンゴをひたすら食べればよいというわけではありません。酵素は約3,000種類もあり、一つの食品ばかり食べると酵素も偏ってしまいます。そのため、出来るだけたくさんの種類を食べるようにするとよいでしょう。

最近風邪をひきやすくなった、肌にはりがなくなってきた、太りやすくなってきた…など身体の変化が気になるときは、酵素の働きの低下が原因かもしれません。普段から意識して、食物酵素をとるようにしましょう。

理事会情報 (8月23日開催)

協議事項

- ① 平成29年産共同計算対象米穀の概算金支出枠について
- ② 平成29年産飼料用米の概算金単価の設定について
- ③ 平成29年産備蓄米の概算金単価の設定について
- ④ 平成29年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
- ⑤ 平成29年産島根米の買取単価について
- ⑥ JAしまね自己改革の取り組みについて
- ⑦ 平成29年度JAしまね農業振興支援事業第2回(8月)申請について
- ⑧ 農業所得増大・地域活性化応援プログラムへの取り組みについて
- ⑨ 大口貸出金の承認について
- ⑩ 組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑪ 平成28年度期末決算監事監査報告書整備改善を要する事項(個別意見書)への回答書について
- ⑫ 子法人等への職員の派遣について
- ⑬ 平成29年9月1日付け地区本部機構改革の実施について
- ⑭ 機構改革に伴う職制規程の一部改正について

報告事項

- ① 「平成29年7月島根県西部豪雨災害」に伴う農業被害復興対策支援要領の一部改正について
- ② 平成29年産米の直近情勢ならびに買取価格設定に関する今後の協議計画について
- ③ 平成29年産加工用米の生産者概算金単価について
- ④ 米穀園芸情勢について
- ⑤ 畜産情勢について
- ⑥ 内部管理態勢にかかる指導要綱およびJAバンク基本方針に基づく平成29年度体制整備モニタリングの報告について
- ⑦ 事務ミス報告について
- ⑧ 平成29年7月末月次決算報告について
- ⑨ 島根中酪株式会社に関する各種報告について
- ⑩ 固定資産の取得について
- ⑪ 契約電力会社の変更について
- ⑫ 中央家畜市場太陽光発電設備設置工事業者の決定について
- ⑬ 平成29年度賦課金徴収について
- ⑭ 平成29年9月1日付定期人事異動について
- ⑮ 監査(第1四半期)報告書について

知って納得JA  
—協同組合の力—

Q JAがさまざまな事業を行うのはなぜ?

A 農家が安心して農業に専念できるよう、暮らしの基盤を支えるためです。

日本の農業の大部分は、家族経営で支えられています。農家は、所有する土地や農機具、家族の労働力などを使って農作物を作り、販売して現金収入を得ます。これらの収入の一部を家計に回して生活必需品を購入するほか、貯蓄したり共済に加入したりしています。

JAは、組合員である農家が安心して農業に専念し、農業所得を上げて豊かな暮らしを実現できるよう、さまざまな事業を通じて応援しています。これらの事業は組合員以外も利用ができ、地域住民の暮らしを支えています。

このように、JAは組合員や地域住民を総合的に支えることから「総合農協」とも呼ばれます。家族経営を大切にする日本らしい組織といえます。

(監修=広島大学 助教 小林元)



耕そう、大地と地域の暮らし。

おさいふカードのポイント有効期限について

おさいふカードの**ポイント**は  
**有効期限**を過ぎると  
**無効**になります。



有効期限が切れるポイントをご確認の上、  
お早めのご利用をお願いします。

ポイントの有効期限について

- ポイント有効期限…最大3年
- ポイント積算単位…1月1日～12月31日の1年間
- 1年目に貯まったポイントは3年目(翌々年)の12月31日までに  
ご利用ください。



有効期限が切れるポイントのご確認方法について

本年12月31日に有効期限が切れるポイントは、「**JALしまね各支店窓口**」  
または、店舗にある「**店頭端末**」にてご確認いただけます。



おさいふカードポイントのご利用方法について

- ★**お買物券との交換**  
JA店舗やAコープでご利用いただけるお買物券と交換いただけます。
  - ★**特選品カタログ商品との交換**
  - ★**お買物の代金支払い**(やすぎ・出雲・石見銀山地区本部の一部店舗)  
貯まったポイントは「1ポイント=1円」として、1ポイントからお支払いに  
ご利用いただけます。
- ポイントをご利用いただく場合は、古い積算ポイントから先に使用させていただきます。  
●詳細につきましては各事業所までお問い合わせください。

JALしまね 総合ポイントカード 全般のお問い合わせ 0120-031-207

お申し込みはJAしまねのホームページから!!

<http://ja-shimane.jp/smartphone/>

インターネットで、

「**JAしまね スマホ**」を検索してください



JAしまねのおすすめする**格安スマホ(OCNモバイルONE)**は  
各社シェアパックよりお得です!

【例】1家族4人でシェアパックを利用した場合の比較  
大手キャリアの場合

10GBシェアパック	9,500円
5分かけ放題プラン	1,700円×4台=6,800円
シェアオプション	500円×3台=1,500円
インターネット接続 サービス料	300円×4台=1,200円
合計	19,000円

- 1台あたりの月額料金：4,750円
- 1人あたりの通信容量：2.5GB
- 通話無料時間：5分

格安スマホOCNモバイルONEの場合

3GB	1,800円×4台=7,200円
OCNでんわ 10分かけ放題	850円×4台=3,400円
合計	10,600円

- 1台あたりの月額料金：2,650円
- 1人あたりの通信容量：3GB
- 通話無料時間：10分

電話料金が  
毎月  
**8,400円**  
も節約できます

しかも通信容量・無料通話時間ともにOCNモバイルONEがお得です!!

ご質問 お問合せ	●生活事業部 店舗生活課 ☎0853-25-8907	●やすぎ地区本部 生活燃料課 ☎0854-28-7200	●隠岐どうぜん地区本部 経済部 ☎08514-7-8005	●斐川地区本部 生活部 生活課 ☎0853-73-9622	●島根おち地区本部 生活部 総合生活課 ☎0855-95-3601	●西いわみ地区本部 営農経済部 経済課 ☎0856-23-0933
	●くにびき地区本部 生活福祉部 生活総合課 ☎0852-55-3040	●隠岐地区本部 経済部 ☎08512-2-1133	●出雲地区本部 ラピタ本店ベスト電器 ☎0853-21-6058	●石見銀山地区本部 生活典礼課 ☎0854-84-9071	●いわみ中央地区本部 営農経済部 経済企画課 ☎0855-22-8823	●有限会社 サンコープ雲南 生活課 ☎0854-45-3336

## ハロウィンかぼちゃグラタン



坊ちゃんかぼちゃが可愛らしく登場です。かぼちゃが器になるので、中の種を取り出すとき下や横に穴をあけないように作業しましょう。具はベーコン、鶏肉、シーフード、南瓜、じゃがいも、ピーマンなどいろいろ変更できます。

## ●材料

坊ちゃんかぼちゃ……………	1個	小麦粉……………	大さじ2
玉ねぎ……………	1/2玉	塩・こしょう……………	少々
ウインナー……………	4本	牛乳……………	150cc
		ピザチーズ……………	適量

## ●作り方

- ①坊ちゃんかぼちゃにラップをして4～5分電子レンジにかけ、上1/4のところを切りスプーンで中の種やわたを取り除く。
- ②フライパンに油を熱しスライス玉ねぎ、輪切りウインナーを炒める。小麦粉を入れ、炒め塩、こしょうをしてから牛乳を少しずつ入れ煮込む。
- ③①のかぼちゃの中に②を詰め、ピザチーズをのせオーブントースターで5分間焼く。(オープンレンジの場合は200℃15分)

## ごぼうと鶏肉の炊き込みご飯



美味しい新米とごぼうの食感があうごはんです。具が最初に炒めてあるのでコクがあります。何杯でも食べられてお代わり沢山しそうです。

## ●材料 (4人分)

米……………	3合	しょうゆ……………	大さじ2
水……………	3合のメモリ	砂糖……………	大さじ1
鶏肉……………	1/2枚(200gくらい)	酒……………	大さじ2
ごぼう……………	1本	サラダ油……………	大さじ1/2

## ●作り方

- ①米を洗い30分浸水する。
- ②鶏肉は一口大に切る。ごぼうは大き目のさがぎにする。
- ③フライパンに油を熱し鶏肉、ごぼうを炒める。
- ④ごぼうがしんなりしたら調味料を入れ煮汁がなくなるまでからめる。
- ⑤炊飯器に米を入れ、水をメモリにあわせて入れる。④の具を上に乗せ(混ぜない)炊く。

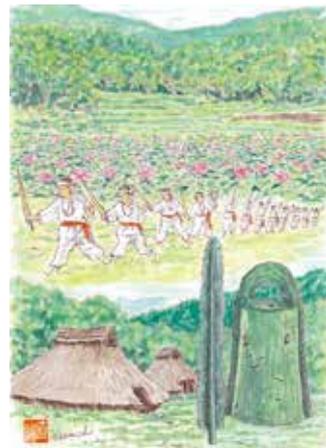
## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は、出雲市斐川町の荒神谷遺跡と古代ハス、「弥生の舞」の様子です。この遺跡は、昭和58年に広域農道の建設にともなう遺跡分布調査で発見され、翌年からの発掘調査で銅剣358本、銅鐸6個、銅矛16本という大量の青銅器が出土しました。それまでの銅剣の全国での出土総数を一ヶ所で上回った荒神谷遺跡は、当時の日本古代史学・考古学界を大きく揺るがす大発見でした。

## 編集後記

今月の表紙で描かれている「弥生の舞」は、荒神谷資料館の特別展のオープニングセレモニーで毎年行われているそうです。平成元年の初披露から続いている伝統ある舞で、地元の出雲市立莊原小学校5・6年生の有志により受け継がれています。(藤)



【今月の表紙の原画】  
原画の全体は次のとおりです。